

31140 地域看護学Ⅰ（活動の基礎） Community Health NursingⅠ (Basics of Work)		2 年次～ 前期 2 単位																									
担当者	柳澤 尚代	履修可能学科	N 必																								
		関連資格	看護・保健（N）																								
サブタイトル	地域看護活動展開の基本的考え方																										
授業内容 ・ ねらい	<p>この授業のねらいは、地域看護の役割・機能および看護の本質を追究し、地域で生活する個人や家族、集団のニーズに対応した地域看護活動を展開するための基礎的な考え方を習得することです。</p> <p>授業では、地域看護学全体を概観し、社会情勢と健康問題との関係をグローバルな視点で学際的にとらえる地域看護の考え方や、地域看護活動の歴史の変遷など活動の成立基盤を学ぶとともに、公衆衛生・ヘルスプロモーション・住民自治など活動の基本となる概念について理解を深めます。</p> <p>さらに、活動に関する法規及び制度政策・地域資源の開発とネットワークづくりなど活動を支える概念と、地域の人々や関係機関との合意に基づき、人々の健康を病気や健康危機から護るための地域看護管理について理解を深めます。</p>																										
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1. 保健師活動の歴史から学ぶ</td> <td>9. 地域看護活動の展開</td> <td>(2) PDCAサイクル</td> </tr> <tr> <td>2. 地域看護とは (1) 理念と定義</td> <td>10. 地域看護活動の展開</td> <td>(3) 活動のゴール</td> </tr> <tr> <td>3. 地域看護とは (2) 目的・役割</td> <td>11. 地域看護活動の展開</td> <td>(4) 家庭訪問</td> </tr> <tr> <td>4. 地域看護の場と対象 (1) 個人・家族</td> <td>12. 地域看護活動の展開</td> <td>(5) 健康教育</td> </tr> <tr> <td>5. 地域看護の場と対象 (2) 集団・組織</td> <td>13. 行動理論を踏まえたアプローチの考え方 (1)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 地域看護の場と対象 (3) 対象把握の方法</td> <td>14. 行動理論を踏まえたアプローチの考え方 (2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. 地域看護の場と対象 (4) 特定の健康課題</td> <td>15. 看護管理と連携・ネットワーク</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8. 地域看護活動の展開 (1) 地域診断</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			1. 保健師活動の歴史から学ぶ	9. 地域看護活動の展開	(2) PDCAサイクル	2. 地域看護とは (1) 理念と定義	10. 地域看護活動の展開	(3) 活動のゴール	3. 地域看護とは (2) 目的・役割	11. 地域看護活動の展開	(4) 家庭訪問	4. 地域看護の場と対象 (1) 個人・家族	12. 地域看護活動の展開	(5) 健康教育	5. 地域看護の場と対象 (2) 集団・組織	13. 行動理論を踏まえたアプローチの考え方 (1)		6. 地域看護の場と対象 (3) 対象把握の方法	14. 行動理論を踏まえたアプローチの考え方 (2)		7. 地域看護の場と対象 (4) 特定の健康課題	15. 看護管理と連携・ネットワーク		8. 地域看護活動の展開 (1) 地域診断		
1. 保健師活動の歴史から学ぶ	9. 地域看護活動の展開	(2) PDCAサイクル																									
2. 地域看護とは (1) 理念と定義	10. 地域看護活動の展開	(3) 活動のゴール																									
3. 地域看護とは (2) 目的・役割	11. 地域看護活動の展開	(4) 家庭訪問																									
4. 地域看護の場と対象 (1) 個人・家族	12. 地域看護活動の展開	(5) 健康教育																									
5. 地域看護の場と対象 (2) 集団・組織	13. 行動理論を踏まえたアプローチの考え方 (1)																										
6. 地域看護の場と対象 (3) 対象把握の方法	14. 行動理論を踏まえたアプローチの考え方 (2)																										
7. 地域看護の場と対象 (4) 特定の健康課題	15. 看護管理と連携・ネットワーク																										
8. 地域看護活動の展開 (1) 地域診断																											
教科書 参考書	<p>教) ①『看護系標準教科書 地域看護学ⅠⅡ』(Ohmsha) ②国民衛生の動向 参) ①『無名の語り』(医学書院) ②『健康格差社会』(医学書院)、『保健師ジャーナル』、『公衆衛生』、『地域保健』など</p>																										
評価方法	出席・グループワーク参加状況、レポート、テストなどを総合して評価します。																										
事前準備学習 履修条件等	学習に主体的に取り組むことが求められます。茨城県内各地域（県、市町村単位等）の保健医療福祉に関する事業概要や関係する文献などを参考に具体的に学ぶことが必要です。																										